綱救外編

卷之九

特7
121

国立国会図書館　タイトル『綱救外編』　請求記号 特7-121

ガラス使用

綱救外編巻第九

缺本共貳

木部九

国立国会図書館　タイトル『綱救外編』 請求記号 特7-121

ガラス使用

帝國圖書館藏
伊藤長胤記
特7-121

綱救外編巻之九

灌園岩崎先生口授　　獨有　笠長善編輯

木果部

五果類

牛心李 集解

和稱　アメンダウ 桃類ニモアメンダウト云 有リ同名畧物

今巴且杏ト稱スルハ誤ナリ桃ニ接テヨク活ス葉ハ李ニ似テ花モ亦李ニ似タリ秋ニ至テ實熟シテ紅黄色ナリ形モ李ニ似テ一頭尖リアリ心臓ノ形チニ似タリ味酸甘ニシテ美ナリ味桃李ノ屬ニ異レリ

扁桃 華夷考　巴且杏

アメイグタリユス 羅甸　アマンドル 紅毛

国立国会図書館　タイトル『綱救外編』　請求記号 特7-121
ガラス使用

西洋説ヲ考ルニ是桃ノ族ニメ杏ノ類ニ非ス故ニ扁桃ト稱メ適當
トス華夷考ニ曰偏桃出波斯國波斯呼為婆淡樹長五六丈圍四
五尺葉似桃而濶大三月開花白色花落結實狀如桃子而形偏
故謂之偏桃其肉苦澁不可噉核中仁甘甜西域諸國並珍之
○蘭説ニ云扁桃ハ樹葉花實亦形質トモニ大凡桃ノ如シ只幹高
大勁固葉微狹長柔ニメ味苦シ一説ニコノ葉甚タ桃ニ同メ桃葉ニ雜ヘ置ハ孰ヲ不弁ト云 花白色或ハ
紫ヲ帯フ但桃花ノ如キ瀉下ノ効ナシ實ハ差長クシテ偏面縫路
罅拆アリ外皮毛茸多ク熟スレハ淡紫ヲ帯此品二種アリ甘偏桃ハ
甘ク苦偏桃ハ苦シ甘偏桃ハ酷厲毒ヲ包攝和制シ枯燥ヲ潤シ労
嗽吐血肺瘍羸瘦病ニ驗アリ苦偏桃ハ悪液ヲ淨刷シ粘痰ヲ疏豁シ小
便経閉ヲ通ス尤藥用ハ仁ノ油ヲ用ユ總シテ此ヲ食テ酒ヲ飲ハ醉了

ナシト云又苦巴且杏ハ狐猫又鷄鳩ノ屬ニ甚害アツテ動モスレハ
死スト云

菊桃 ケンジグルマ 京南禅寺境内ニ一株アリ

菴羅果

物理小識云似北梨四五月間熟多食无害
トウノ峯ノアンラン樹ニ充ルハ非之アンラン樹ハ槟榛ノ一種ナリ
近頃リンコナシト云物アリ葉ハ梨ニ似テ回ミアリ実ハ五月熟
ス大サ林檎ノ如ク形モ似テ赤色ナラス黄熟スリンコトナシノ
間ナルモノ之ヤマナシコリンコベニリンゴノ類ニ非ス

国立国会図書館 タイトル『綱救外編』 請求記号 特7-121
ガラス使用

諸國里人談ニ云
不断櫻ハ伊勢白子ノ寺ニアリ葉カクレニ五七輪ノ花常ニ絶ズ

木部

山果類

ハナ 古名 サクラ 吉野クサ 堀河院異名 曙草 同上 カサラシクサ 同上

尋見草 藻鹽草 夢見クサ 同上 化名(アダナ)草 同上

ケルセンホーム 荷蘭蠻語箋 セルシユス 羅甸 ベレゾウ 魯西亜 ベリヨーソ 同上

本邦櫻字ヲ書ス和名鈔引文字集畧寺嶋三才圖會モ是レニ從フ蒹葭堂云フ中古海外往來僧侶彼土櫻花ノサタナシ近クハ來舶ノ商本邦櫻花ノ奇觀ヲ稱スル而已ニテ彼土有コトヲ聞カズ本草ノ山櫻桃頗ル本邦ノ山サクラニ似タリ然レ𪜈賞花ノ了ナシ本邦ノ櫻花ノ了清人沙起雲ノ遊草ニ春日携妓賞白櫻桃ノ詩アリ夾注ニ海外異種トス此ノ種ト彼土ニ無クシテ本邦ノ奇花タリ云云 凡ソサクラノ

品類數百種ニシテ枚挙ニイトマアラス怡顔齋櫻品粗具ス怡顔齋ハ松岡氏ノ號也吉野山大樹多クシテ名所トス古ヨリ詩歌數ヲシラズサクラノ葉ハ梅ニ似テ長ク櫻桃ニ似肥大嫩葉必紫紅色ヲ帯フ花ハ海棠ニ似テ大ニシテ淡紅色千弁ナルモノハ花ノ茎細クメ下垂ス實ハ櫻桃ニ似テ囘シヨク魚毒ヲ解ス花ハ蛇傷ニ傳クヘシ

一種 寒緋(カンヒ)ザクラ 琉球ヨリ來ル正月花アリ單弁

紅色形チ海棠花ニ似タリ

一種 アサギザクラ 千辨ニメ白色ニ黄緑色ヲ帯ブ

一種 單辨淡紅色ニシテ十一月花開クモノ有東叡山本坊ニ在リ

○混陽漫録ニ云戊辰ノ年朝鮮人ニサクラノ了ヲ尋シニ彼土ニハ有リニノ「ホンナモ」ト云

国立国会図書館 タイトル『綱救外編』 請求記号 特7-121
ガラス使用

稲若水サクラヲ垂絲海棠。洛陽花木記。画譜ニ充ルモノ非ナリ
綱目海棠條下

緑垂櫻 中山質問

イトザクラ　ユウレカニ 蝦夷 彼岸サクラヲ云

先輩洛陽花木記ノ軟條海棠ニ充ルハ不穏コレノ樹八重サクラヨリ枝細ク葉ハ櫻桃ニ似テ長シ春二月彼岸ノコロ花アリ五弁淡紅色形チ櫻桃ニ似テ花茎長シ

○一種ヒガンシダレ

枝條一丈餘モ下垂ス寺院ニ大樹多シ花実ヒガンサクラト同又花紅ナルモノアリ

○一種十月サクラ　アリ形状ヒガンサクラト同シ唯十月ニ花アリ

イヌザクラ　ニガキ 甲州方言 採菜錄

野州日光山中ニ産ス小木ナリ木皮サクラニ似テ白色高サ五七尺葉對生長楕ニメ筋至テ密ナリ背毛茸多シ長サ三寸餘微ク臭氣アリ葉間細茎多ク出テ長サ五六分末ニ細花アリ下垂ス

ヤマカバ　アカヽバ　丁子サクラ 江戸 花戸

山櫻桃ナリ葉櫻桃ニ似テ長ク末廣クメ鋸歯微毛アリ枝幹皮白色五出ニメ切コミナク蔕ハ赤色ナリ子又山櫻桃ノ如シ日光山ニ多シ○一種丁子サクラアリ是レモカバノ類

○又一種方言ヘツピリサクラアリ

ニレザクラ　棠梨ノ一種ナリ　勢州經峯ニアリ

ヲランダガキ

梯又接テヨク活ス葉ノ形君遷子ニ似テ狭小又冬青ニ似テ狭シ互

国立国会図書館　タイトル『綱救外編』　請求記号 特7-121
ガラス使用

生ス又四時不凋尖リアリ冬不凋処柳ト異リ

○尾州水谷助六云文政六年三州ノ深山ニテ柿ノ冬〻葉不落春ヱ持越シ其先ヱ新芽生テモ葉落チザルモノ一樹見出シタルモノ有之柿ノ實着タル枝ヲ持來見申ル其節十二月中旬ナレ𪜈葉アリ其実大サ君遷子ヨリ小ニメ圓ク味澁ク子ノ形モ柿ノ類ナリ下種シタルニ昨年春生當年尺余ニナリテ今ニ去年ノ葉落チズ奇品ナリト云 常正按スルニ是ヲランタガキ 此物又日光道中宇津宮通リニアリ

ヤマナシ 同名多シ ツミ 丹波

葉梨ニ似テ背ト茎トニ白毛多シ互生ス小囘子ヲ結フ可食皮ヲ取テ褐色ヲ染ムト云又若州ニテヤマナシト云アリ葉ノ大サ寸餘楡ニ似テ鋸歯粗ク枝葉對生ス花ハカマズミノ如キ淡紅花ヲ開ク京師

鹿梨アリノミ
大和本草ニ鹿梨也
梨実ヨリ小ナリ
味不美冬ニ至テ蒸テ食フベシ

叡山ニ多シト云○一種甲州ニテ「ズミ」ト云ハ葉ノ形棠梨（ミツバカイトウ）ノ如ク又山査葉ノ如ク五尖叉アリ葉小ニメ指頭ノ如ク互生ナリコレハ棠梨ノ一種ナリ

○ヤマナシ 水戸方言 ト云ハ葉白楊ニ似テ末尖ルモノ有ソノ餘ヤマナシノ名アルモノ多シ

クハシクルミ 信州

葉ハ胡桃ニ似テ小ニメ狭長日光山中神子内村ニ産ス富士山中ニモアリト云實ノ形モ胡桃ニ似テ囘クシテ尖ラズ殼至テ薄ク軟ナリ果子ニ供スルニ殼ヲ指頭ニテオセバ忽チ實出ツ此樹小木ニメ花實アリ

○又足尾山中ニ一種ノ木アリ葉カワクルミニ似テ稍小ク背ニ褐毛アリ

イワナシ

サワナシ 羽州米澤 岩カウシ 信州 イワセコ 同上

江州三井寺山中ニ在リト高サ五六寸ニメ葉ハピヨンノ葉ノ大サニメ

ヤマナシ クハシクルミ イワナシ之

二月小白花ヲ開キ四五輪着ク本ハ筒ニシテ末ハ五弁ニ切レテ紅色実ハ小指頭ノ大サニ熟シテ色味微酸甘美ナリ微ノ酒ノ香アリ好テ山中赤土アリ乾ケル処ニ生ス

○一種信州草津志久見峠又越後州奥沼郡及南部ニテツテアクビトニモノアリ恐クコノイワナシノ大葉ナルモノナラン

胡頽子 綱目

イソグミ 八丈嶋方言

灌木四時不凋葉ハ枣ニ似テ厚ク硬ク光澤アリ新葉及葉背雲母ノ光ヲナス實長ク白細点アリ

○ツルグミ スヽクミ 八丈嶋 斑珠藤 綱目可考

葉ハ柯樹ニ似テ小ク葉背雲母色ヲナシ蔓生逆刺アリテ物ニ懸ル夏花アリテ秋実アリ長ミアリ

○ヨヽタグミ 伊豆新島

食茱萸 綱目

雲名ハラーカ之類 蘭人シイボルトニ 豫州勢州又八丈島ニ多シ

イワキ 海胡桃 綱目甘斂子

尾州ニ産スト云土中ヨリ堀出ナリ形胡桃子ニ似タリ或ハオラレダクルミト名ク

桂海志云状似巳欖子仁附肉有白蠹不可食発人病北人呼海胡桃是也

石栗

蒲盧子 ジヤガメラクリ

国立国会図書館 タイトル『綱救外編』 請求記号 特7-121
ガラス使用

南方草木状云石栗樹與栗同但生於岩罅中花開三年方結実其殻厚而肉少其味似胡桃仁熟時或為群鸚鵡至啄食略盡故彼人極珍貴之出日南

ナガハシバミ　ツノフシバミ

奥州尾州野州及武州大箕谷山中ニモアリ榛ヨリ樹高大葉ハ却テ狭クシテ尖リ毛アリ紫斑ナシ實ノ形榛ト異ニメ一茎五七顆聚リ結フ外皮長ク尖リテ蝸牛角ノ如ク本ニ實アリコレヲ破レバ囘メ尖リ柯子ニ似タリ

メツラ　羽州　ウワミヅノ類之

小ナシ　木曽方言　棠梨

果部

夷果類

都夷香　洞冥記　華夷考　典籍便覧　寶大本　先生

莫大海　肥前長崎

蛮人長崎ヱ持來ル木ノ實ナルベシ形指頭ノ大サニシテ囘ク両頭尖リ皮ニ皺文アリテ黒茶褐色ナリ水ニヒタス寸ハ宣遂ニ大ニナル丁斗ノ如シト云以テ吸モノニ作シ食フベシ

○珍玩考曰如棗核食一片則歴月不饑以粒如栗米許投水傍而蒲大盃也

後藤先生按スルニ傳聞南海マタカスクル嶋アリ彼嶋ノ菓凡此無核是莫大海亦無核彼嶋ノ産物ナラン

鳳梨 臺灣府志　　四露頭花 廣東新語

蛮名 アナヽス 蘭書 ウヱインマン　榮蘭(ヱラン) 薩州　阿咀呢(アタヲ) 琉球 中山傳信録

此品初メ葉生シテ萬年青(オモト)ノ如クニシテ刺多シ薩州ニテ榮蘭ト呼ビ琉球ニテ阿咀呢ト云フ年久フシテ丈餘ノ高ニナレバ實生ス其實ハ外ノ周圍ニ六角ナル堅キ核アリ其核ノ末ニ各長キ毛アリ墨ヲ染テ文字ヲ書ベシ俗ニアダンフテト云即木生毫　是ナリ其毛アル方ヲ内ニシテ數多ク並ヒ付テ瓜ノ形ヲナス此核ヲ核リ去ルトキハ中心ニ軽虚ナル穰殘レリ味ヒ甘美ニシテ食用トス今器中ニ漬タルハ此穰ナリ是ヲ鳳梨ト云中山傳信録臺灣府志ニ詳ナリ 以上蘭山説 今按琉球草木寫生ヲ見ルニ葉ハ洋葱(ハマオモト)ニ似テ長ク深キ鋸歯アリ樹身椶櫚ノ如キ毛アリ實下垂シテ外ニ鱗甲アリ蘭書ウヱインマンニハ實佛手柑ノ大ニメ甘美ナリ其品三種アリ香甚佳ナリ然レ𪜈歯ヲ鈍ニシ粗出血スルヿアリ沙糖漬トシテ食シテ胃ヲ強クシ阳氣ヲ盛ニス絞リテ酒ニ釀ス孕婦ニハ妄ニ用ユベカラズ

中山傳信録曰阿咀呢葉長有刺久成林連蔓堅利可為藩牆葉可造席根可造索開花者為男木花白如若蓮弁合尖左右迸疊十餘朶直上五極蘂露如枝長數寸芳烈如橘花女木無花結實大如瓜虜紋起釘皆六稜可食云即波羅蜜別種粤東亦有之名鳳梨

常山正云文政六年琉球種薩州ヨリ來ル葉ノ形蘆薈ニ似テ肉ナク薄クシテ硬ク舟底ノ形ヲナシ三脊アリテ茅ノ如クハヽ一寸長サ

一二尺周リニ刺アリ葉背ノ脊ニ逆刺アリ葉ノ落タルアト節ヲナシテ朱蕉（センチホノ）ニ似タリ根ノ傍ヨリ芽ヲ生ス甚寒ヲ恐ル

果部

味果類

金豆 綱目 **雞橘** 和称

金橘葉ニ似テ頗痩タリ實亦金橘ニ似テ極メテ小指頭ホドアリ

茘枝橘 中山質問 **欅搬** 本草

ユカウ サンス 寺島

肥後國飽田郡立田山ニ在リト云

トコナリ ナツミカン

松岡一家言ニ云回青橙ノ一種也四時不変皮色極赤又夏ニ入レバ則色変シテ青ニ回ル味ヒ稍甘シ回青橙ノ如シ按廣州記云夏冬熟疑フラクハ是歟 今按スルニ夏ミカントイヘルモノアリ形最赤是盧橘潜確類書ノ一種小ナル者ナリ宜ノトコナリヲ以テ盧橘ニ充ベシ蘭山云葉ハミカンニ殊ナラズ白花ヲ開キ夏熟ス食フベシ味又似テ淡シト云

リマン 大和本草云樹葉如橙ヤヽ小形相似但甚酸村民代酢而用

国立国会図書館 タイトル『綱救外編』 請求記号 特7-121
ガラス使用

雲州橘　獅頭柑　邵武府志

ウジユキツ　寺嶋

橘ニ似テ皮厚ク味甘美ナリ」今按スルニマヽ江戸ニテモ見ルヿアリ且先年紀州ヨリトリヨセタルヿアリシニミカンヨリ大キク外皮磊磈シテ形九年母ヨリ小サク色鮮紅ナラズ味九年母ニ似テ淡ク水氣少ク核少シ

邵武府志曰乳柑一種皮磊磈而厚色紅鮮其大如碗實味甘酸俗呼獅頭柑云々

李夫人橘

加藤清正朝鮮ヨリ種ヲ妄リテ採帰ルユヘリフジンキツト名ツク肥後及筑後等ニ大樹多シ葉ハ橙類ノ如ク刺アリ花白色五瓣實香橙ニ似テ扁ミアリ味甘美ナリ

ザボン

形長フシテ瓤赤色ナルモノ」華夷考云朱欒多刺実大如甌皮厚色赤醜ハ麁不可食一種囚扁ニメ瓤黄白色ナルモノ同書云蜜檉色黄実似朱欒而形差匾皮厚半寸云々

木部

香木類

クジヤクヒバ

葉ハ扁栢(ヒノキ)ニ似テ厚ク短クシテ枝少クシテ一枝長ク形チ孔雀ノ尾ニ似タリ又矮栢(チヤボヒバ)ニ似タリ

イトスキ

筑波山中自生アリ葉ハヒモランノ葉ニ似テ硬ク鱗鱗甲アリ梢ノ嫩苗皆下垂シテ絲ヲ紊スカ如ク又ヤウラクヒバニ似タリ栢葉ノ如キ葉絶テ生セズ然レ圧杉類ニ非ズ綱目天門冬〻ノ集解中ノ文ノ絲杉トシイトスギ等ノ名ヲ施スモノ非ナリ実ノ形チ全ク栢類ノ實ナリ

羅漢栢　山東通志　江陰縣志

仙人栢　珍玩考

アスナロウ　ヒバ　尾州　ホシシウンク　アテ　加州

ヲニヒノキ　シラビ　日光一種細葉ノモノ　シラベ　木匠コノ材ヲシラベト云

コノモノ栢中ノ最モ大葉ナルモノナリ野州日光山赤沼カ原湯元ノ辺多シ葉ハ〻二分許ニメ扁ク紋脉鱗甲ヲナシ又蛇腹ニ似タリ背ハ白緑色ナリ年鱗甲ヲナシ又久フシテ喬木ニナル

○一種葉細クシテ杉ニ似テ扁ナルモノアリコレシラビセ

○一種葉又細クシテ円ク扁栢葉ニ似テ粗キモノアリヒメアスナロウト云〻

江陰縣志曰栢一種葉大而匾曰羅漢栢其木理堅黄可染云〻

矮栢　事言要言　澠水燕譚

チヤボヒバ　ジヤギ　矮檢カ

葉ハ扁栢ニ似テ厚ク深緑色至テ密ナリ末ニ喬木ニナル江都菓鴨ノ藝家市左エ門カ庭ニ大樹アリ圍リ二尺餘ニメ高サ二丈ノ餘ニ至ル山中ニ自生アリト云一説ニ矮栢ニハヒビヤクシンヲ云ルツ不穏又チヤボヒバヲ卧栢　トス又不穏

ホロスキ　アスナロウ　チヤボヒバ　サワラ　十一

花栢 綱目栢集解

サワラ

今材トナスモノナリ葉扁栢ニ似テ粗ナリ背白シ

○一種 シノブヒバ コレモ又國ニヨリテサワラト云テ材トナス葉杉ニ似テ極テ細密ニシテ白色ヲ帯フ形チ 海州骨碎補ノ葉ニ似タリ

絲杉 通雅

ボロスギ 江戸 ソナレマツ 肥前 ヒメムロ 伊豫 シダレスギ 同上

イラマツ 羽州 ニラマツ 羽州 ヒムロ 江州上野 ヒモロ 豆州

子ヅミバラ 信州 ユニペリユス 羅甸 ウアクトホルテルホーム 和蘭

ケ子ーフルボーム 同上

コノモノ杜松ノ一類ナリ枝葉杜松ニ比スレハ稍柔軟ニシテ下垂ス子モ又ホナリ筑波山中自生多シト今「テリアカ」方中所用ノケ子ーブル即チコレ也世ニ杜松子ヲ代用ヒスレ圧紅毛本草所畫ヲ見テ其シカラサルヲ可知○豆州志ニ云ヒモロノ義モロハ脆ナリ火ニ遇テ極テ燃ヘヤスキニ取ナリ

○主治益精神固腦體壯神経清胸膈朗聲音能令人彊記潔口中乾涙眼温骨髓壯心念和血液強胃進食且消舊咳解中毒癱瘓不遂支節顫掉或温疫不正邪氣瘧疾諸熱證破疝瘕胤塊除石痳治諸淋甚有功利小水通経閉消水腫關節疼痛屬冷證者且止諸痛要之其性有開閉塞綾緊急之功○茂質云按ニ杜松子同類畧同功○檉杉閩書

南産志曰畧似水綿而木理軽鬚鬆心赤色江淹頌木貴久々栄
檉實寒々色停黛峰頂挿翠石側碧葉菴藹頳柯翕艴方
陋筠櫝遠笑荊棘

杜松 閩書南産志　水綿 漳州府志 イラマツ

子ヅサシ　タジマ 常州高天ヶ原　コケノミ 松前 土人コノ實ヲ好テ食
ベボウ 蝦夷方言　ハイマツ 上総　セーデル樹　ケネーブルベシーン 和蘭 杜松子

常陸上総房州奥州等ノ海濱砂地又其佗ニモ生皆ハイヒヤクシン
ニ似テ葉硬ク枝多クシテ地ニ延ヒスシテ直上シ秋緑色ノ円實ヲ
結フ大サ梧桐子ヨリ大ナリ此木ヲ採リ蚊ヲ薫ス甚嫌フ別ニ直
立セズシテ地ヲ覆フモノアリ則前條ノソナレマツナリ

○漳州府志云通志曰葉似杉而小尖勁如刺木似松而有文云々

木犀 綱目菌桂集解　巖桂 同上

花仙 事物異名　仙客 典籍便覧　檜花 通雅　九里香 汝南圃史
金粟 品字箋　仙友 典籍便覧　山友 事物紺珠　天闕清香
巖山圭木 共同上　狀元花 名物法言　天香 尺牘双魚
七里香 閩書　鳳尾 同上
モクゼイ　ダモ 天竺桂ト同名

本邦二種アリ花黄赤色ナルヲキンモクセイト云　漢名
丹桂 汝南圃史　紅桂 同上　花淡白色ナルヲギンモクセイト云葉
ハ冬青ニ似テ硬ク周圍鋸歯アリ冬不凋夏葉間ニ四弁
一分バカリノ小花多ク簇付シ香氣四隣ニ及フ頗香氣瑞香ニ似
タリ唐山ニハ數品アツテ春花サクモノヲ春桂 物理小識 ト云

オランダモミ

国立国会図書館　タイトル『綱救外編』　請求記号 特7-121
ガラス使用

四季ヲサキノモノヲ四季柱 秘傳花鏡ト云毎月花アルモノ月柱 同上
即チ詩文等ニ詠スル処ノ柱ニシテ藥用ノ柱ニアラズ
集解時珍曰叢生巖間謂之巖柱俗呼為木犀
一種 ヒラキモノセイ 形チモクセイニ似テ葉頗ル濶ク深キ鋸
歯アリ 狗脊ニ似テ細シ凡ソ木犀ハ狗脊ニ類ヲ同フスルモノ
ニシテ材ノ木理モ同シソウヘ木犀ヲ狗脊ニ接テヨク活ス

オランダモミ 江戸 リウビ 虎ノ尾 大和本草 竹杉 同上

野州日光山ニ自生多シ樹ハ杉ニ似テ高ク直上シ葉ハ檜ニ似テ長
ク尖リアリテ密ニ付キ又羅漢松ニ似テ長シ枝ノ梢ニ圍リ三寸バ
カリノ大サナル毬ヲ結フ形チ松ナニ似タリ此樹本邦自生アレ

尼今舎上數衍スルモノハ元ト琉球ヨリ來ル因テ琉檜(リウビ)ト名ツク
大和本草云虎ノ尾ハ葉木ナリ日向霧嶋山ニ多シ葉ハ杉ニ似テ
大ニメ短シ味モ少松ニ似タリ葉シゲキ丁亦松ニ似タリ葉ノ鋒尖レリ
有大毬長サ數寸松カサニ似テ長大ナリ松類也此樹如檜及羅漢
松可以為器材其木理佳材也為管為棬並可也

金松 華夷花木続考 一統志 四阳 襍俎 天台縣志 物理小識

カウヤマキ 若水以來元之

セドリユス 蘭書ウエイマン 羅甸 セーデルボーム 荷蘭

紀州備中ノ山中ニ自生アリ木高ク聳立此樹ヲ栽レハヨク火
ヲ禦クト云火ニ燃エザル故ナラン葉ハ一分長サ二寸バカリ芝

金松 鳳凰スギ サビナ

華夷 云金松台州府志出黄條如拗結 碧珠三年藏生者相結 年上級於條上璀錯相間 酉陽雜俎續集 九曰金松葉似麥

国立国会図書館　タイトル『綱救外編』　請求記号 特7-121
ガラス使用

ノ節ヲ周ツテ付ク花ハ羅漢松ニ似テ圓シ實ハ松ノ毬ニ似テ鼻ハナヲテ
ニ四五葉ツクウエイマシニ云咽喉燃腫ニ効アリ肺瘍ヲ清潔ニシ
又虫蠹ヲ防止ス

○物理小識云金松垂條結子如碧珠三年乃熟子治腸風

鳳凰スギ

大野スギ 江戸 ヱウブレサスヤポニカ 蘭人シイボルト

杉ノ一種ニシテ樹葉共ニ短クシテ葉皆右ノ方ヘ廻リ子ジレテ
縄ヲナイタル如シ枝ハ杉ヨリ頗ル瘠テ長ノ延ブ

サビナ

ユニペリユス 羅甸

形チ唐イブキニ同フシテ嫩葉ハ檜栢ノ如老葉ハ杉ニ似タリ荷

蘭ヨリ種渡リ本邦栽ユルモノ稀也蘭家ノ医ノ物ヲ藥用ス

落葉松 物理小識 河間府志

金銭松 物理小識 水松 同上 水杉 通雅 廣東新語

エゾマツ カラマツ 江戸 日光マツ 同上 フジマツ 同上

アカダイ 上野高崎 グイ 蝦夷

アラツコニイ 同上

ラリキス 羅甸 ロルケンボーム 和蘭共樹ノ名

樹葉共ニ松ニ似テ永直ナリ葉淡緑色ニメ短ク一箭數十葉對生
シ春白色ノ花アリ後毬ヲ結フ又松ノ毬ニ似テホナリ此材板トナ
シ屋根ヲ蓄ニ能ク久ニ堪ユ十年ニシテ朽ト云○蝦夷ニテ此
樹ヘ生スルサルノコシカケヲ「シユンク」ト云積ノ藥トス味甚苦ノ中
心朽ル木ノ如ク粉トナルモノナリ漢名落葉松寄生 三才図會 廣群芳譜

国立国会図書館　タイトル『綱救外編』　請求記号 特7-121
ガラス使用

蛮名イブリコ又「アガリキストナス」又テレメンテイコ胸膈ヲ開キ鬱熱ヲ解シ腹痛積聚ニ切能甚驗アリ今俗イブリコ又エブリコト云テ通稱ス

物理小識云高山石巖水松亦數丈葉如簪盤如菊而享夏結子如豆大顏色通雅云水松水杉也○閩廣海塘邊比星之如鳳尾杉又杉又如松其根浸水生鬚如赤楊○廣東新語云水松一名水杉檜之屬ナリ葉似松而材似杉云々 此文通雅之文欲但有一圈云々ト有ハ然レ𪜈云出目ニ考

左紐栢 事物紺珠

ビヤダン 漢渡ノ白檀トハ異ナリ 香栢 漢武故事

京師東福寺三株アリ葉ハ扁栢(ヒノキ)ニ似テ粗ク幹子ジレテ必左繞ス木理白檀ニ似テ微シク香氣アリ然レ𪜈藥用ノ白檀類トハ異ナリ

温杉 物理小識

アヤ杉 大和本草 イト杉 本草綱目鵤 ヒメスギ 唐スギ

常陸州下野州ニ自生アリ葉ハ杉ニ似テ軟淡緑色背ハ粉緑色ニメ落葉ニ似タリ

○物理小識云温杉葉細刺杉葉粗一種挺木似杉而硬芒挿之

大和本草云アヤスキハ樹ハ常ノ杉ニ同ジ葉ハ リ綾ノ織乱シタル如ニシテ美ハシ 筑前香椎ノ宮ニアリ 京都龍安寺ノ前池中ノ島ニ此木一株アリ又(虫クイ)科勸修寺ノ茶屋(虫クイ)宇佐八幡ト(虫クイ)ノ前ニモアリ

垂栢 物理小識

柳栢 中山質ハ同通雅 瓔珞栢 通雅花鏡 汝南圃史

ヒメスギ シダレヒバ ヤウラクヒバ ナギ

シダレヒバ 尾州　ヱンピヽバ

其葉ビヤクタンニ似テ肥大ニシテ粗ク又羅漢栢葉ニ似テ濶カラスル丁四四尺ニ及ブ○汝南圃史曰瓔珞栢枝葉如瓔珞云々

○秘傳花鏡曰枝葉俱垂下宜栽庭際無花有子

ヤウラクヒバ 漢名ノ瓔珞栢ト異

リウモ　ヒヨクヒバ

今新ニ充之其樹筑波山中自生アリ葉ハ花栢ニ似テ粗ク梢二三寸長ク生シテ下垂ス枝ハ下垂セス

竹栢 益部方物畧記 綱目栢集解之文

雅眉竹 通雅　ナギ　チカラシバ　ナゲヤヤポニカ 蘭人シイボルト

勢州備中伊豆等ノ國ソノ餘西國ニ多シ又八丈島嶌山中ニ多シト又武州新田ノ社地ニ大樹アリ葉ハ鳳尾竹ニ似テ濶ク厚ク對生ス四時不凋實ハ囘クシテ緑色ナリ種類甚タ多ク囘葉細葉百合葉等ノ變々葉年ヲ追テ多ク白斑黄斑ノ変リ品々アリ皆ナ賞葉藝家ニ珍玩ス

イサリマツ 京

大和本草云イサリマツ筑紫ニテソナレ松ト云甲州ニモアルヨシ」井岡云按ニ甲州金峯山ニハイマツト呼モノアリ五葉松ノ横ニハウモノナリ山上尤風烈シキニ因テ直上スル丁不能地上横ニ延ルモノナリイサリ松トハハフニ依テノ義ナルベシ野州日光山中ニモコノ類アリト云　○今按ニコノモノ矮松トモ可名欤シ

イサリマツ ヒリヤウヤトリ 一万年杉 タマスギ ホウワウスギ

カレ𪜈上ノ文ノ如クナレバコレ此木ノ性ナラズ地ニ因テシカルナリ
若里(モシ)ニ縱シ植ル寸ハ常ノ五葉松トナラシ強テ名ヲ施ニモ足ラズ

ヒリヤウヤトリ

枝葉イトスキニ似テ短ク粉緑色ナリ此物「ヒリヤウヒバ」ノ枝ニ変生スルモノナリ故ニヒリヤウノ寄生(ヤドリキ)ノ義ナリ

万年スギ

杉ノ異品ナリ葉杉ニ似テ細カニメ枝葉甚タ密ナリ

○一種　タマスギ

形万年杉ニ似テ頗ル粗シ然レ𪜈常ノ杉ヨリ密ナリ枝葉自ラ囗形ヲナシテ玉ノ形ノ如ク故名ク

○一種　鳳凰杉(ホウワウスギ)　和稱

葉ノ形クサリ杉ノ如ク子ジレルモノナリ

○一種　カブロスキ　アヤ杉　大和本草

形状タマスキニ似テ又粗ク枝ノ数少ナシ

○一種　シヽスギ

ヒムロ　ヒメムロ

ヒムロトハヒメムロノ畧ニテ絲杉(ムロノキ)ニ對シテ刺ナク細葉ナルユヘ名ツク樹高ク聳ユ杉ノ類也葉粉緑色ナリ山綿漳州府志曰通志云色黄白略如杉可為棟宇田村氏ハ水綿ニ充ツ閩書南産志曰水綿類杉脩幹而細葉郡城内外凡濱水處多植之

羅漢松　閩書南産志　松岡云

羅漢杉　中山傳録　樫木　同上　マキ　貝原　イヌマキ　若水　松岡

カブロスキ　シヽスキ　ヒムロ　マキ　ヒヤクシン

種類多シイヌマキラカンマキ　細バマキ　豆葉マキ　ハナマキ
万代マキノ品アリ備中ニハ赤栓白栓ノ二種アリ豆州神津嶌
ニハマキ多シト又葉ニ黄斑ノ筋アルモノヲナンバンマキ又白色ノ
筋アルモノヲオキナマキト云其餘品類多シ
物理小識云闊瓣厚葉者羅漢松也
○閩書云羅漢松葉長而狹色蒼秀可愛云々
灌園云コノモノイヌマキヲ指テ言也　○典籍便覧曰羅
漢樹有雌雄者開花雌者結子其子縄腰似葫芦及熟
時上紅黄下緑色紅黄耳甜可食

刺栢　本草彙言

二色檜　通雅　濕栢　中山質問

ヒヤクシン　ヒヤクシ　スギヒヤクシン　カラヒバ
庭際多ク植ユ葉細ク粉ニ似テ凹ク先鋭ニシテ人ヲ刺ス
正字通曰檜葉似細杉幹如栢其兼栢葉名二色檜云云

千歳松　花鏡

岩根マツ　マツガ子　越後　ヂハイマツ　日上　ダケマツ　羽州　會津五葉　江戸花戸
加州白山日光中禪寺信州草津越後等ノ高山ノ頂ニ生スル
松ナリ樹枝横ニ延ヒテ其タケ矮之又出羽鳥海山中ニモアリ皆五葉ノ松之

珠栢　肇慶府志

カマクライブキ
コノモノ相州鎌倉寺院ニ多ク栽ユイブキニ似テ細密ナリ
イワ子マツ　カマクライブキ　ツガマツ　モミ十五　リトラ才モミ

ツガマツ　イワマツ 名跡志

葉ノ形チ杉ノ如クニシテ短ク末鋭ナラズ地ニ蔓シテ茸ニトシテ苔ノ如シ到處根ヲ生スルヿ矮檜ニ似タリ葉間子ヲ結ブ熟シテ黒色大サ杜松ノ如シ 以上常毛採藥録 珍玩考曰塔松状似杉而葉細亦不能高重偃蹇如浮圖至山頂尤多

鳳尾松 通雅

モミ　樅 綱目　アヒースマヨル 羅甸　タキスホリシ 和蘭

葉長クシテ硬ク形チ榧(カヤ)ニ似テ葉ノ先キ両尖ニシテ螯ノ如ク樹直立スル喬木ナリ大ナルノ板トナシテ美枝ナリ實毬ヲナシ長サ一尺バカリ鱗甲アリ

リウセン

ウラシロモミ

トラノオモミ　シラツガ　シロモミ 富士方言

葉モミニ似テ甚タ密ニシテ短ク末鋭ナラズ背白ミアリ實亦モミニ似テ少シク瘠セテ長シ加州ノ産ハ地ヲ這ト云

○ウラシロモミ　アリ一名　日光モミ　ニレモミ 天台山

日光ノ白根山ニ在リ葉トラノオニ似テ踈ナリ又キヤラホクニ似テ小短背白シ夏月枝上ニ花ヲツク赤色尤美ナリ松岡玄達コレヲ檉ニ充ツルモノ之玄達云八重モミ有トラノオモミヨリ粗シ即是也物産小録云通志畧松杉之類意態似柳

○タケモミ　アリ一名　マツハダ　トウヒ　行者モミ 尾州

エゾマツ 同名アリ　葉モミノ如クニシテ末二尖ナラズ甚細カニシテ短ク杉ノ如シ日光ニテマゲモノニ作ル木ノ肌至テ白シ

ホウヒ　ツガ　獲猴モミ　ヒバ　イブキ　五郎コヒバ

○ツガ 日光 トガ トヽ 蝦夷 フウ 日上

葉短クシテ疎ナリ毬又短小ニシテ六分許ニ過ギス

○猿猴モミアリ枝極テ長カシ

雁翅栢 華夷花木考

水杉 物理小識 棬木 日上 ヒバ マサチクニ 蝦夷

ソノ葉花栢(サワラ)ニ似テ又檜ニ似タリ甚密ニシテツマレリ今按ニコノ

枝曲(マケ)モノ又ハ桶ノルイニ用ユ

物理小識云閩有水杉葉似垂栢甚其枝剥之可卷作

甑盤等器名曰棬木甚軽

檜栢 爾雅翼

二色栢 和称 血栢 汝南圃史

イブキ セイブウス 蠻名 セイベンホーム 和蘭

コノモノ一枝ノ中ニ

五郎ヒバ

囚葉ノアスナロウ圧云フ葉ノ太サヒリヤウヤドリホドニシテ短

クツマリ形チ チヤボヒバニ似タリ

千手栢 花疏

千指栢李仲樺醫宗必讀一名千頭栢一名佛手指○

如圭曰。今云千手

唐(トウ)ツガ

ツカモミ 松岡　パラモミ 上総　ハラ 甲州シロ

野州日光大澤村御殿跡安西傳兵衛ナル者御預リ所ニアリ葉ハツガニ似テ三稜アリ又樅ニ似テ短ク刺利シ香氣松ノ如シ故ニ若水云古人所謂一針松ナリト云コノ毬ハ樅ニ似テ短小ナリ常ノツガヲ材ニ用ユルトキハ白ツガト云ソノツガハ葉密ニ生ストガハ樅ニ似テ粗シ蝦夷ノ方言トウヒ　○トガ萬葉樛字ニ作ルトガ又ツカ今按如此ナレハ前ニ云処ト齟齬スレトカツガ通スヘシ但シ前ニ云処ハ今云方言モテ細ニ分ルト見ルベシ

クロビ

又クロベト云葉ハ扁栢ニ似テ粗クフトシ深緑色又金黄ハ色ノモノアリ黄金ト云此枝多ク板ニ梳テ上品ナリ

沙木 桂海草木志

桂海草木志云與杉同類左高大葉尖成叢穗少與杉異

指甲花

一名七里香樹　婆々畧似紫薇蕊如碎珠紅色花開如密色清香襲人置髪間久而益馥其葉搗可以染甲鮮紅 華夷考引 僊遊縣志

圓(マルバ)葉肉桂

和肉桂ノ属ニテ葉小円ナルモノ也　ラウリユスミナモミイ 蘭人シイボルト

ラウリール

律呂氏云古ヨリ天竺(タモ)桂トスル非ナリ阿蘭人持來ル処ノラ

沙木　指甲花　圓葉肉桂　ラウリール　イヌカヤ

ウリールノ生葉ヲ見ルニ葉ハシヤウフノ木ニヨク似タリ鋸歯ナク恐クハ山胡椒（ゼウブノキ）ノ類ナルヘシト云ラウリールノ実モタモトハ異レリ実ハ四ノシテ尖リアリ中ニ仁アリ交趾桂ニ似タリ大サ蓮實ホドアリ

ラウリール葉実

実 ○

阿勃参 珍玩考

イヌカヤ 物産小録 ヘヽカヤ タキシユス 羅甸 イヘンボーム 和蘭

蘭書ウヱンマンニ云コノ実毒アリ死ニ至ル ニ塗ト云

○珍玩考曰阿勃参出佛林國長一丈餘皮色青白葉両〻相對花似蔓菁正黄子似胡椒赤色斫其枝汁如油以塗癬疥無不瘳其油極貴價重千金

クロモジ

生姜ノ木 西國 釣樟 綱目常正元之 クン子ヲマクシ子 蝦夷

トリコシバ 松前 子ソ 越前 チシヤ 信州

コノモノ山野自生多シ葉ハ杓杞ニ似テ硬ク互生シ木皮黒色香気樟木ニ似タリ正二月小黄花ヲ開ク形房ヲナス

一種大葉ノクロモシアリ葉大サ三四寸アリ

石菖木 和禰ナリ江戸 山胡椒 綱目

アワフキ 尾州古護屋 カウバシノキ 京 トリツケノ木 同上

チシヤガラ 越後方言 ラウタマノキ 上州 ハサ 同上

上州碓氷峠又越後ニ多シ實ヨリ油ヲ絞ルコノモノ枝葉

クロモジ 石菖木 沈香木 イヌタシバ

クロモシニ似テ枝葉ミナ石菖ノ香アリ黒色ノ実ヲ結フ大サ胡椒子如シ

沈香木

水谷氏云柿ノ葉ノ如ク秋紅葉ス火ニタキテ香アリト今按ニ

鳥臼ノ一種コクドノクハン歟

イヌタンバ

葉ハ山椒胡椒ニ似テ小背面ニ微毛アリ背白シ葉間実ヲ結フムラタチニ似テ小ナリ

春桂 和称　紅桂 同上 百花詩云木樨其花紅即丹桂也ト云モノトハ別也

丹桂一名紅桂 若水度物類纂引李徳裕集　紅木犀 華夷花木考

イヌガシ 大和本草　状元 群書一覧

俗ニマツラ肉桂ト云天竺桂ノ一類ナリ二三月紅花ヲ開ク形チ

クロモシニ似テ美ナリ葉ハマツラニ似テウスク背白色香気アリ味微ク辛○西湖志ニ云南部新書曰紫陽花僧植桂香紫可愛郡守白公號紫陽花」大和本草云清水寺奥院ノ南方ニ冬ヨリ春マテ赤キ花サク木アリ其葉桂ノ如クタモニモ似タリ云々

サルナメシ 野州日光 常州羽鳥

ムラタチ 江州　ヅサ　ヅナ　アブラミ 紀州

クロモシノ類ニシテ葉クロモジニ似テ頗小ニシテ尖リ茎紫色微香アリ茎葉互生ナリ春梢ニ花アリ又クロモジノ如ク後実ヲ結フ熟メ黒色大サ郁李ボドアリ仁ニ油多シ江州紀州ニテ絞テ油ヲ取ル故ニ紀州ニテアフラシト云此木火把トナシテヨク燃ユ江戸ニテ「スヽガキ」又アブラチヤント云

サルナメシ 大山レンゲ　ヲガタマノキ

天女花 雲南通志

大山(オホヤマ)レンゲ

浮爛(ホウ)羅勒(ウノキ)ノ一種ナリ又ホウノキニ接クヨク濶ス葉ハ辛夷(コブシ)又ホウノキニ似テ短小又形枝ノ葉ニモ似タリ六月花アリ白色六弁紅黄色ノ蘂アリ形又ホウノキノ花ニ似タリ香氣アリ花ニ紅シヘムラサキシベノ品アリ紅シベノモノ少シ元此モノ延寶中唐山ヨリ渡ス今在尤多シ

雲南通志云天女花玉蘭而白過之暮春始開香甚清遠

野山茶 中山質問

大師香 江戸花戸 ヲガタマノキ 廣心樹 綱目木蘭集解 四常正充之

冬青葉ニモ似テ頗ル薄ク長ク尖リアリ枝幹緑色莽草ニ似タル香氣アリ此木伊豆安房肥前高千穂山勢州等ノ山中ニアリ花ハ辛夷ニ似テ小ク中心淡紫色ヲ帯フ実房ヲナシテ冬又辛夷ニ似タリ殻熟スレハワレテ紅ヲ顕ル下種シテ生ス勢州太神宮山ニモアリ

大タミ 三倉嶋

三倉島ニアリ大葉山茶ニ似テ甚タ大ナリ

詹糖香 綱目可考

ハマバシガラキ

琉球ヨリ来ル桂葉ニ似テ末濶ク烏藥葉ニ似テ長ク尖アリ

ハマバシガラキ 栝松 一針松 シモフリマツ

三縦道アリ葉間ニ小黄花族生ス根ニ塊ナシ烏茉ノ一種トスルハ不穏

栝松

周蜜癸辛雜識云獨栝松每穗三鬚今按奥州未ノ松山ノ三葉松モコノ類也○通雅曰栝生北方実如小栗

一針松

野州ニハ全ク一針ニテノ先マテ二針ニナラサルモノアリ奥州ノ産ハ先二ツニワルヽヿアリ

シモフリマツ

五葉松ニシテ白粉色アリ故名ツク華考ニ如傳粉トコレナリシラカマツヲ白松ニ充ルハ非ナリ

チヽリ松 チヽリトハ大坂ニテ松毬ノヿヲ云

高サ一尺許ニテ數枝ヲ分チ鱗甲ノ毬數十顆ヲ結フ摂州菟原郡菟原住吉社地方一町許ノ所一圓コノ小松アリト云今ハ官ヨリ堀取ルヿヲ禁セラルヽト云

天目松

汝南圃史曰出天目山幹短而枝葉ト云説ニヨレハ盆植ノ松ヲ天目松ト名ツクルハ不穏ヤハリゼンジヤウマツノ属ナルベシ

国立国会図書館　タイトル『綱救外編』　請求記号 特7-121
ガラス使用

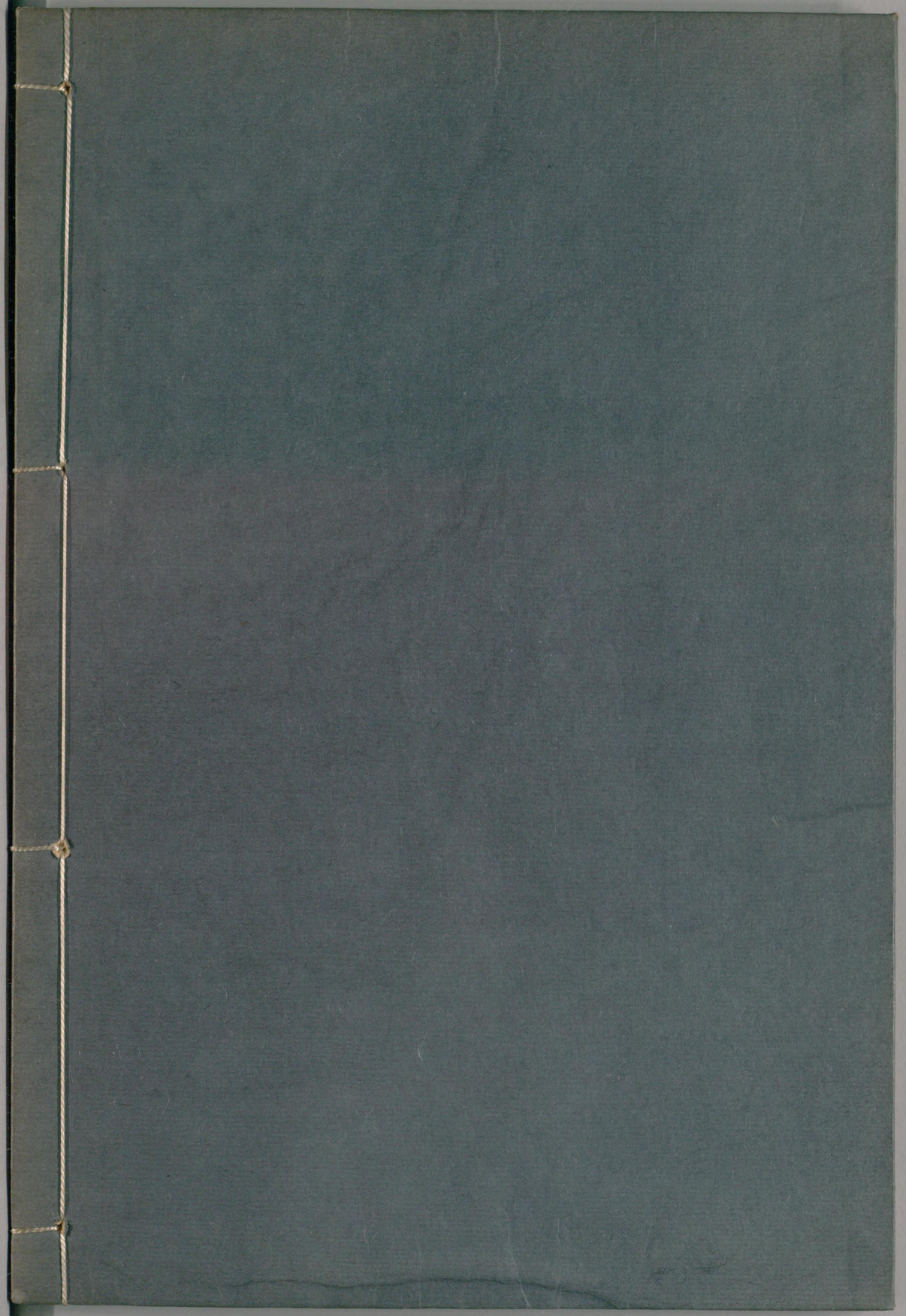
特7
2
121

綱救外編卷之九 終

香木尾

国立国会図書館　タイトル『綱救外編』　請求記号 特7-121

ガラス使用



国立国会図書館　　タイトル『綱救外編』　請求記号　特7-121

ガラス使用